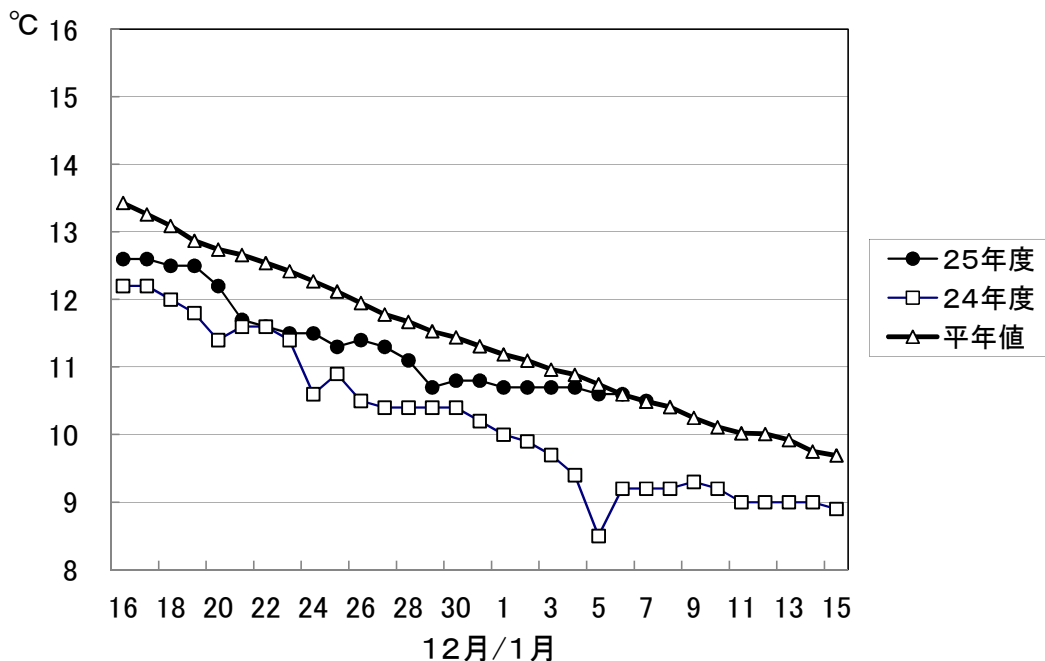


## 1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



1月7日の屋島湾の海水温は10.5°Cで、昨年度より1.3°C高く、平年並となっています。

## 2. 県下の生産状況

県下全域で3～4回目の摘採が中心となっています。一部漁場を除き、全体的に製品の色、伸びともまずまず。食害は水温低下により減少傾向にありますが、未だに見られる漁場もあります。

東讃: 地区全域で2～3回目を摘採中。製品の色、伸びともまずまず。

高松: 香西・直島は4～5回目、瀬戸内・下笠居は2～3回目を摘採中。  
製品の色、伸びともまずまず。

小豆: 3～4回目の摘採が中心。唐櫃は4～5回目、池田は2回目を摘採中。  
伸びはまずまずだが、製品の色がやや浅い漁場がある。食害が一部漁場でまだ見られる。

中讃: 2回目を摘採中。製品の色、伸びともまずまず。

### 3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成26年1月7日

#### ① 栄養塩

機関：香川県水産試験場、 単位： $\mu\text{g at/l}$

漁場		三態窒素										
		12/3	12/10	12/17	12/20	12/24	12/27	12/30	1/7	1/14	1/21	1/28
引田	本年度	4.0	6.6	4.2	10.6	2.0	5.1	10.6	8.3			
	前年度	6.0	5.6	4.1		5.8		4.2	3.0	2.9	0.7	2.6
東讃	本年度	0.5	1.7	1.1	2.5	2.4	3.3	3.4	3.5			
	前年度	6.3	5.0	3.3		2.2		2.8	1.6	3.3	0.6	1.4
津田	本年度	0.1	1.0	1.9	2.8	2.3	2.8	欠測	3.7			
	前年度	6.3	4.1	2.6		3.0		3.0	2.6	1.8	1.5	1.3
小田	本年度	1.4	0.9	2.1	2.3	2.4	3.2	3.3	3.6			
	前年度	6.4	4.2	2.6		3.6		3.5	2.7	2.6	1.8	1.2
志度湾	本年度	1.1	1.0	2.1	2.8	2.6	2.9	3.4	3.6			
	前年度	6.3	3.6	2.7		3.1		3.7	2.9	2.5	1.6	1.0
庵治	本年度	1.1	6.4	1.9	2.9	3.5	3.9	3.8	4.2			
	前年度	9.9	4.1	3.0		3.0		2.2	2.4	2.5	2.4	1.0
瀬戸内	本年度	2.3	5.2	3.1	5.2	5.1	4.0	6.2	6.3			
	前年度											
香西	本年度	2.1	8.3	2.9	5.5	4.3	4.2	5.7	4.3			
	前年度	4.9	2.8	2.2		3.7		3.6	3.8	3.5	3.1	1.9
下笠居	本年度	1.1	0.9	2.4	4.8	3.3	4.2	4.9	3.9			
	前年度	4.8	2.3	2.2		3.5		2.9	3.6	1.9	1.9	0.9
直島	本年度	0.9	1.3	1.5	2.1	2.5	3.1	5.2	4.0			
	前年度	5.3	2.8	2.2		3.3		3.8	4.8	1.7	1.8	0.7
池田	本年度	0.6	2.5	1.3	2.4	2.4	3.0	3.3	3.7			
	前年度	4.4	2.7	2.5		2.3		2.4	2.6	1.4	0.6	0.5
四海	本年度	0.5	0.6	1.8	0.1	2.5	2.8	3.6	3.4			
	前年度	5.1	3.5	2.3		3.1		2.7	2.7	1.7	1.5	0.7
唐櫃	本年度	0.5	0.5	1.9	2.1	2.5	2.7	4.7	3.4			
	前年度	5.8	3.8	2.7		3.2		2.8	2.9	1.7	1.0	0.5
北浦	本年度	0.5	0.4	2.1	2.3	2.5	2.4	3.2	3.3			
	前年度	6.0	4.6	2.9		2.8		2.8	2.1	1.7	0.5	0.5
大部	本年度	0.5	1.5	2.4	2.6	3.1	2.8	2.6	3.9			
	前年度	5.3	4.6	2.6		3.7		4.8	1.7	1.5	1.6	1.2
内海	本年度	2.1	1.0	2.1	2.6	2.9	3.4	0.3	3.4			
	前年度	6.4	5.0	2.5		3.7		3.3	2.7	2.3	1.9	1.9
与島	本年度	3.9	4.1	3.2	6.4	4.9	8.0	9.7	4.2			
	前年度	欠測	3.8	2.8		3.9		12.3	3.9	8.7	1.6	1.2
丸亀市	本年度	1.4	1.1	2.5	欠測	6.5	10.9	4.9	4.6			
	前年度	4.6	1.8	2.5		6.4		10.3	4.0	1.4	2.1	1.5
箱浦	本年度	1.0	3.0	2.2	5.1	6.0	欠測	3.8	4.1			
	前年度	3.2	1.7	6.3		2.4		欠測	3.0	4.6	1.6	0.4
平均	本年度	1.3	2.5	2.3	3.6	3.4	4.0	4.6	4.2	0.0	0.0	0.0
	前年度	5.7	3.7	2.8		3.5		4.1	3.0	2.8	3.5	1.2

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

#### (調査結果)

本年度第17回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、 $3.3\sim 8.3\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $4.2\mu\text{g at/l}$ で、昨年度 ( $3.0\mu\text{g at/l}$ ) より高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	1月7日	前年同時期	1月7日	前年同時期		
引 田	50	700	0	4,550	その他の珪藻	500
東 讃	150	350	0	14,000	キートケロス	206,500
津 田	650	1,350	1,350	2,700	キートケロス	110,150
小 田	200	600	3,250	550	キートケロス	28,100
志 度 湾	500	600	250	5,700	キートケロス	9,600
庵 治	24,150	350	50	2,500	コシノディスカス	24,150
高松市瀬戸内	0	—	150	—	キートケロス	1,250
香 西	50	300	150	2,550	キートケロス	7,650
下 笠 居	550	700	9,250	2,200	キートケロス	19,900
直 島	1,400	1,000	3,450	7,100	キートケロス	6,950
池 田	650	600	400	30,200	キートケロス	7,500
四 海	1,650	1,600	10,000	14,300	ユーカンピア	10,000
唐 櫃	800	1,150	4,750	15,100	キートケロス	11,000
北 浦	1,300	1,650	12,050	41,000	ユーカンピア	12,050
大 部	50	1,100	0	124,000	リクモフォラ	10,000
内 海	250	1,600	50	2,400	キートケロス	1,500
与 島	250	100	300	0	ケラタウリナ	2,400
丸 亀 市	200	50	0	0	キートケロス	1,450
箱 浦	300	1,150	0	2,650	デトヌラ	5,450

(調査結果)

i) コシノディスカス

庵治の24,150個/ℓを最高に、瀬戸内以外の全漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

北浦の12,050個/ℓを最高に、14漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートケロスが優占して出現しています。

**※ 次回調査は、1月14日(火)に予定します。**

# 川養殖漁場栄養塩調査結果 第17回(平成26年1月7日)

